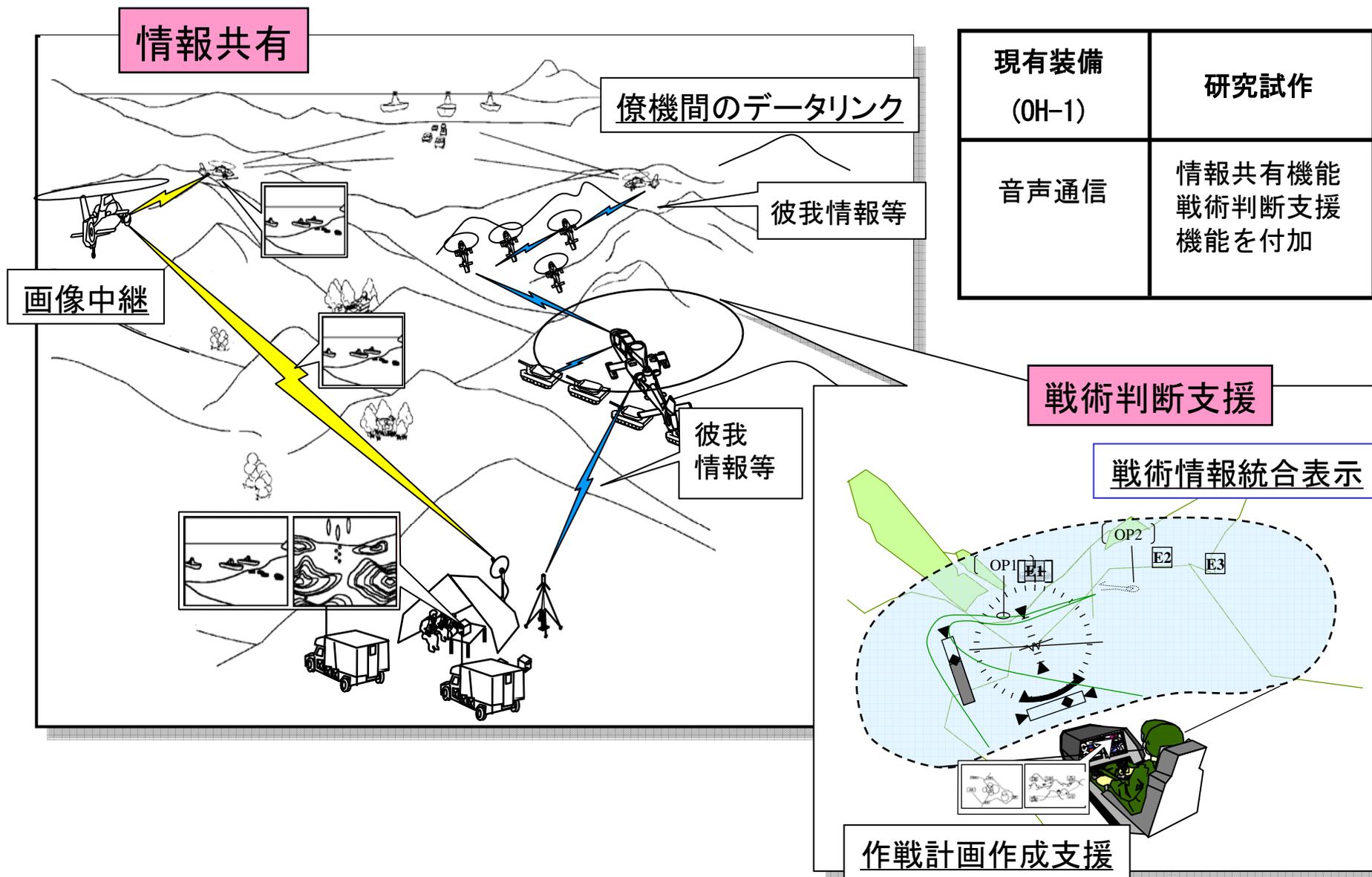


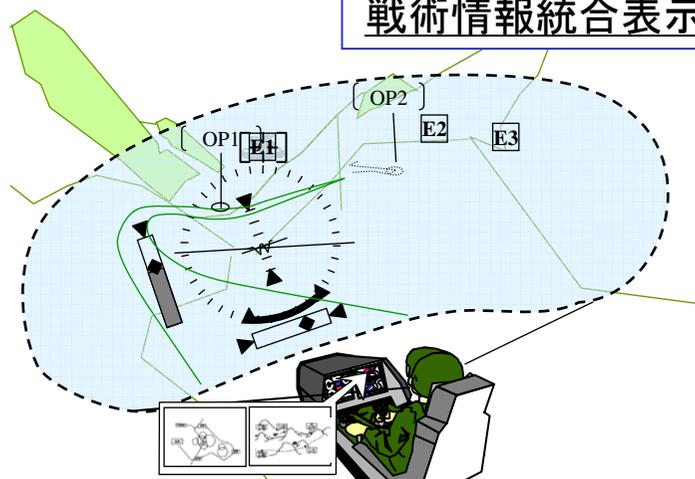
戦術支援システムの運用構想図



現有装備 (OH-1)	研究試作
音声通信	情報共有機能 戦術判断支援 機能を付加

戦術判断支援

戦術情報統合表示



作戦計画作成支援

飛行試験母機

観測ヘリコプター(OH-1)



飛行回数:26回、総飛行時間52時間50分

諸外国との技術比較

機能		機種	観測ヘリコプター 用戦術支援 システム（日）	OH-58D（米）	AH-64D（米）	EC-665 Tiger(仏・独)
						
情報共有	データリンク	見通し外でのデータリンクも構成可能		データリンク構成機能はあるが、見通し外での構成は想定していない。		情報共有については現在開発中
	画像中継	動画の中継可能		上記データリンクを使用して静止画を送信可能		
戦術判断支援	計画作成支援	地形データ等を利用した、作戦計画作成の支援が可能		射撃ゾーンの割当、優先脅威目標の指定等が可能 (地図上への表示はできない。)		現在、ドイツにて操縦士支援技術を開発中
	ヘルメットマウントディスプレイ	彼我の情報や、作戦計画の表示が可能		該当する機能なし	火器情報、計器情報等の表示が可能	